

第4款 衛生費

項1 保健衛生費

目1 保健衛生総務費

1 母と子の健康づくり事業費

章	1	節	2	施策	2
---	---	---	---	----	---

健康診査や健康教育、健康相談事業等を行い、母性並びに乳幼児の健康の保持と増進に努めた。

(1) 幼児歯科保健対策経費

予算額	1,226	決算額	1,223
-----	-------	-----	-------

幼児期からの虫歯予防及び歯の健康管理意識向上に努めた。

○フッ素洗口

各保育所で週5日実施した。

	平成20年度	平成19年度	平成18年度
	205 人	224 人	243 人

○フッ素塗布

1歳6か月児～4歳未満児の希望者に対し、塗布を実施した。

	平成20年度	平成19年度	平成18年度
	697 人	685 人	746 人

○虫歯予防教室

親子で参加してもらい、歯のみがき方等を指導した。

	平成20年度	平成19年度	平成18年度
	44 組	33 組	40 組

(2) 乳幼児健康診査経費(4か月児)

予算額	537	決算額	515
-----	-----	-----	-----

診察、身体計測、栄養相談、育児相談

年12回実施

区 分	H20年度	H19年度	H18年度
対象者数	340 人	387 人	394 人
受診者数	327 人	373 人	365 人
受診率	96.2 %	96.4 %	92.7 %

(3) 1歳6か月児健康診査経費

予算額	1,130	決算額	997
-----	-------	-----	-----

診察、歯科検診、身体計測、栄養相談、育児相談

年12回実施

区 分	H20年度	H19年度	H18年度
対象者数	399 人	384 人	398 人
受診者数	397 人	348 人	363 人
受診率	99.5 %	90.6 %	91.2 %

(4) 母子栄養管理事業経費(8か月児)

予算額	21	決算額	21
-----	----	-----	----

離乳食指導、身体計測、育児相談、栄養相談、あそびの紹介

年12回実施

区 分	H20年度	H19年度	H18年度
対象者数	349 人	379 人	383 人
相談者数	316 人	354 人	346 人
実施率	90.5 %	93.4 %	90.3 %

- (5) 妊婦健康診査経費

予算額	9,966	決算額	8,915
-----	-------	-----	-------

 母子健康手帳交付時に健診受診票を交付(妊婦一般健康診査受診票を1回から5回に拡大、
 超音波検査受診票を全員に1回交付)

区 分	H20年度	H19年度	H18年度
妊婦一般健康診査	1707 人	359 人	362 人
同(HBs抗原検査未実施)	0 人	0 人	3 人
超音波検査	410 人	44 人	58 人
HBs抗原陽性者指導	0 人	1 人	2 人

- (6) 3歳児健康診査経費

予算額	1,064	決算額	984
-----	-------	-----	-----

 診察、歯科検診、身体計測、尿検査、視聴覚検査、栄養相談、育児相談
 年12回実施

区 分	H20年度	H19年度	H18年度
対象者数	384 人	386 人	455 人
受診者数	350 人	353 人	402 人
受診率	91.1 %	91.5 %	88.4 %

- (7) 母子訪問指導経費

予算額	823	決算額	789
-----	-----	-----	-----

区分	H20年度	H19年度	H18年度
新 生 児	322 人	249 人	219 人
乳 児	18 人	20 人	28 人
幼 児	56 人	54 人	58 人
妊 産 婦	328 人	256 人	227 人

- (8) すこやかマタニティ教室経費

予算額	29	決算額	26
-----	----	-----	----

 妊婦とその夫を対象に沐浴・おむつ交換・妊婦疑似体験、先輩ママとの交流
 会や食生活について指導を行った。
 参加者数 妊婦 54人 父親 45人

2 地域医療対策等経費

章	1	節	2	施策	3	予算額	481	決算額	481
---	---	---	---	----	---	-----	-----	-----	-----

- 歯科救急医療啓発事業委託料

481 千円

市内の歯科医療機関において、年末年始、日曜日における歯科救急患者の
 診療を、室蘭歯科医師会と連携しながら確保した。

委託先: 室蘭歯科医師会

区 分	H20年度	H19年度	H18年度
利用者数	71 人	73 人	74 人

3 広域救急医療対策事業負担金

章	1	節	2	施策	3
---	---	---	---	----	---

予算額	8,183	決算額	8,183
-----	-------	-----	-------

室蘭・登別市内の5医療機関及び西胆振医療圏の2医療機関において、休日・夜間における一次及び二次救急患者の診療を、室蘭市医師会及び胆振西部医師会と連携しながら確保した。

(対応病院)

市立室蘭総合病院、日鋼記念病院、新日鉄室蘭総合病院、登別厚生年金病院、大川原脳神経外科病院、伊達赤十字病院、洞爺協会病院

4 救急医療啓発普及事業負担金

章	1	節	2	施策	3
---	---	---	---	----	---

予算額	1,437	決算額	1,437
-----	-------	-----	-------

室蘭・登別市内の5医療機関において、休日・夜間における外来患者の診療を、室蘭市医師会と連携しながら確保した。

(対応病院)

市立室蘭総合病院、日鋼記念病院、新日鉄室蘭総合病院、登別厚生年金病院、大川原脳神経外科病院

5 小児救急医療支援事業負担金

章	1	節	2	施策	3
---	---	---	---	----	---

予算額	2,643	決算額	2,192
-----	-------	-----	-------

室蘭市内の2医療機関及び西胆振医療圏の1医療機関において、休日・夜間における小児重症救急患者の診療を、室蘭市医師会及び胆振西部医師会と連携しながら確保した。

(対応病院)

市立室蘭総合病院、日鋼記念病院、伊達赤十字病院

6 簡易水道事業特別会計繰出金

予算額	7,379	決算額	4,638
-----	-------	-----	-------

人件費をはじめとする事務費、簡易水道管理経費に係る一般財源相当額を繰出対象として繰出額を決定し、一般会計から繰出しを行った。

7 北海道難病連運営事業助成金

章	1	節	2	施策	1
---	---	---	---	----	---

予算額	54	決算額	54
-----	----	-----	----

難病問題の社会的啓蒙と難病についての正しい知識の普及啓発を行うことにより、難病患者とその家族の社会的自立活動を促進し、福祉の増進を図ることを目的に活動している財団法人北海道難病連に対し補助した。

8 乳幼児食育事業費

章	1	節	2	施策	1
---	---	---	---	----	---

予算額	61	決算額	38
-----	----	-----	----

将来の健康づくりに向け、食生活習慣の基礎が確立する時期において、講話・調理・実習を通して正しい栄養の知識を身につけてもらうなど、指導を行った。

区分	H20年度	H19年度	H18年度
参加者数	24人	40人	44人

目2 予防費

1 予防接種経費

章	1	節	2	施策	2
---	---	---	---	----	---

予算額	66,051	決算額	64,265
-----	--------	-----	--------

予防接種による免疫効果や安全性等の情報を提供するとともに予防接種の勧奨に努め接種率の向上を図った。

(1) 予防接種経費

伝染のおそれがある疾病の発生やまん延を防止するために、予防接種を行い、公衆衛生の向上と増進に努めた。

(予防接種実施状況)

区 分	集 団		個 別	合 計
	回数	接種者数	接種者数	
ポリオ	16	661		661
BCG			348	348
三種混合			1,462	1,462
二種混合			374	374
麻しん・風しん(1期・2期)			730	730
麻しん・風しん(3期・4期)			779	779
計	16	661	3,693	4,354

※麻しん・風しん(3期・4期)は平成20年度から平成24年度までの措置

(2) インフルエンザ予防接種経費(高齢者)

高齢者(原則65歳以上)を対象に、インフルエンザ予防接種を実施し、り患防止に努めた。

対象者数	接種者数		合 計	接種率
	60～64歳	65歳以上		
14,124 人	29 人	8,561 人	8,590 人	60.8%

インフルエンザ接種者数の内訳

種 別	国 保	後 期	生 保	非課税	一 般	合 計
接種者数	3,380人	4,498人	190人	9人	513人	8,590人
構成比	39.3%	52.4%	2.2%	0.1%	6.0%	100%

2 エキノコックス症対策経費

章	1	節	2	施策	2
---	---	---	---	----	---

予算額	60	決算額	52
-----	----	-----	----

エキノコックス症の予防と患者の早期発見・治療のため、血清検査を実施するとともに啓発看板を設置した。また、疫学調査のために検体(きつね)の捕獲を行った。

なお、札内地区については5年毎に検査会場を設けて実施している。

区 分	H20年度	H19年度	H18年度
血清検査者数	10 人	7 人	12 人

3 健康づくり推進協議会経費

章	1	節	2	施策	1	予算額	50	決算額	28
---	---	---	---	----	---	-----	----	-----	----

市民の健康づくり推進のため、登別市健康づくり推進協議会が健康増進法及び母子保健法に基づいた実施計画の策定や実施運営について協議した。

開催状況 年1回 委員数 11名

4 野犬掃討・畜犬登録等経費

章	2	節	1	施策	1	予算額	8,320	決算額	8,166
---	---	---	---	----	---	-----	-------	-----	-------

畜犬の登録や狂犬病の予防、犬による人又は家畜等への危害防止のため、野犬の掃討を実施した。

苦情処理件数	33件	野犬捕獲頭数	24頭
小動物死骸処理件数	79件	畜犬登録頭数	2,924頭
カラスの巣の除去	38件	蜂の巣の除去	97件

目3 保健事業費

平成20年度から老人保健法は高齢者医療確保法に全面改正され、基本健康診査等は各医療保険者が特定健康診査・特定保健指導として実施することが義務化された。

各種がん検診等については、健康増進法に基づく事業に位置付けられ健康増進事業として実施している。

1 女性の健康づくり推進事業費

章	1	節	2	施策	2	予算額	745	決算額	560
---	---	---	---	----	---	-----	-----	-----	-----

若年期から健康に関心をもち健康の保持・増進を図るとともに、生活習慣病を予防することを目的に健康診査を実施した。

女性のための健康診査

19歳から39歳までの女性
骨密度検査(平成19年度で終了)
19歳から59歳までの女性

区分	平成20年度	平成19年度	平成18年度
健康診査	99人	81人	82人
骨密度検査		53人	67人
計	99人	134人	149人

2 健康増進事業費

(1)健康づくり事業費

章	1	節	2	施策	2	予算額	1,562	決算額	1,279
---	---	---	---	----	---	-----	-------	-----	-------

市民の健康づくりを目的に健康教育・健康相談・健康手帳の配布などを行った。

区分	実施回数	実施数
健康教育	15回	227人
健康相談	12回	354人
健康手帳配布		92人
訪問指導	7回	7人

(2)健康診査事業費

章	1	節	2	施策	2	予算額	26,747	決算額	25,602
---	---	---	---	----	---	-----	--------	-----	--------

疾病の早期発見・早期治療により、健康の保持増進を図った。

区分	回数	対象者数	受診者数
子宮がん検診	通年	3,850 人	885 人
乳がん検診	通年	3,850 人	604 人
前立腺がん検診	通年	852 人	672 人
胃がん検診	通年	7,800 人	813 人
肺がん検診	通年	7,800 人	2,037 人
大腸がん検診	通年	7,800 人	1,173 人
健康診査(医療保険未加入者)	通年	672 人	9 人
肝炎検査	通年	2,129 人	10 人

目4 環境衛生費

1 葬斎場運営管理経費

章	2	節	2	施策	1	予算額	15,827	決算額	14,780
---	---	---	---	----	---	-----	--------	-----	--------

葬斎場使用料の内訳		平成20年度			平成19年度			平成18年度		
		市内	市外	合計	市内	市外	合計	市内	市外	合計
火葬 件数	10歳以上	461	19	480 件	504	14	518 件	488	16	504 件
	10歳未満	1		1 件	3		3 件	2		2 件
	死産児	9	1	10 件	5		5 件	15		15 件
	身体の一部	13		13 件	6		6 件	10		10 件
	産わい物等	4		4 件			0 件			0 件
	合計	488	20	508 件	518	14	532 件	515	16	531 件
待合室使用件数		448	19	467 件	488	13	501 件	477	17	494 件

2 墓地管理経費

章	2	節	2	施策	1	予算額	5,767	決算額	5,514
---	---	---	---	----	---	-----	-------	-----	-------

墓地の環境整備と維持管理等に努めた。

草刈及び支障木の伐採による墓地の環境整備・維持管理等

墓地のトイレ及び水汲み台の修繕等

無料バスの運行(8月13日、乗車人員延べ99人)

3 墓地施設整備事業費

予算額	1,680	決算額	1,481
-----	-------	-----	-------

墓地施設を整備し、機能・景観の回復を図った。

富浦墓地通路改良工事

通路舗装改修等 44m

目5 公害対策費

1 公害対策経費

章	2	節	1	施策	1	予算額	1,486	決算額	1,456
---	---	---	---	----	---	-----	-------	-----	-------

美しい自然を守り、住みよい環境をつくるために、交通騒音調査や河川の水質測定調査、大気中のダイオキシン類の測定調査などを実施した。

国道36号線沿道自動車交通騒音調査(年1回、測定箇所 2箇所)

登別川河川水質測定調査(年4回、測定箇所 5箇所)

サト岡志別川河川水質測定調査(年4回、測定箇所 5箇所)

市内10河川水質測定調査(年2回、各河川測定箇所 2箇所)

有害大気汚染物質調査(年2回、測定箇所 1箇所)

参考 公害苦情発生数の推移

区分	総数	大気汚染	水質汚濁	騒音	振動	悪臭	土壌汚染
H20年度	5	3	1			1	
H19年度	9	5		2		1	1
H18年度	27	14	7	4	1	1	

項2 清掃費

目1 清掃総務費

1 ごみ減量化推進等経費

章	2	節	1	施策	2
---	---	---	---	----	---

(1) リサイクル・啓発経費

予算額	864	決算額	790
-----	-----	-----	-----

資源ごみの回収を円滑に進め、ごみの減量や地域の環境保全と美化促進を図るとともに、資源の再生利用を促し、循環型社会の形成に努めた。

各種講習会の実施 ガーデニング講習会(2回) 参加者計 34人

びん・ペットボトル再商品化委託 びん 570.90t ペットボトル 214.99t

不用品ダイヤル市 登録件数640件 成立件数67件

(2) ごみ袋管理経費

予算額	33,364	決算額	32,579
-----	--------	-----	--------

ごみ袋の製作や販売業務委託等を実施した。

(3) ごみステーションネット化推進事業補助金

予算額	212	決算額	78
-----	-----	-----	----

美観や衛生、交通安全に配慮するとともに、ごみ収集効率の向上のため、ステーションのネット化を推進した。

補助枚数 60枚(10町内会)

2 不法投棄等防止経費

章	2	節	1	施策	2	予算額	103	決算額	79
---	---	---	---	----	---	-----	-----	-----	----

廃棄物の不法投棄及び犬のふんの放置防止のための活動を推進した。

不法投棄防止

通報協力体制の構築、早期・夜間パトロールの実施、看板、バリケードの設置

ポイ捨て及び犬のふん放置防止

街頭啓発、散歩中の飼い主への放置防止啓発

3 衛生団体連合会運営事業助成金

章	2	節	1	施策	2	予算額	500	決算額	500
---	---	---	---	----	---	-----	-----	-----	-----

公衆衛生の向上と良好な生活環境保全のために、地区衛生組織の実践活動を促し、清潔で美しいまちづくりに努めた。

事業内容

クリーン作戦の実施

平成20年 4月20日(春のクリーン作戦)不燃ごみ3,990kg・自動車143台

平成20年 6月22日(登別クリーン作戦)不燃ごみ1,350kg・自動車 49台

平成20年10月19日(春のクリーン作戦)不燃ごみ1,520kg・自動車 79台

衛団連だよりの発行 衛団連の事業実施内容等を掲載し、町内会で回覧

表彰事業の実施 衛団連事業の遂行に貢献し、特にその功績が優れている個人
16人・1団体を表彰

各種関連事業への参加～登別消費生活展、リサイクルまつりへの参加

4 資源回収団体奨励金

章	2	節	1	施策	2	予算額	5,421	決算額	5,421
---	---	---	---	----	---	-----	-------	-----	-------

ごみの減量と資源の有効利用を図るため、地域で資源回収を行う団体に奨励金を支給した。

区 分	平成20年度	平成19年度	平成18年度
実施団体数	86団体	81団体	83団体
回 収 量	1,807t	1,801t	1,751t

5 リサイクルまつり開催経費

章	2	節	1	施策	2	予算額	74	決算額	52
---	---	---	---	----	---	-----	----	-----	----

ごみの減量及びリサイクル活動の普及啓発を目的として、リサイクルまつり08' イン登別・白老を開催した。

開催日 7月6日(日) 会場 クリソールセンター

参加人員 約2,000人

イベント内容 フリーマーケット、堆肥化製品の無料配布、ダンボールコンポストの作り方、環境パネル展、ペットボトル工作教室、紙すき・絵手紙づくり体験
体験、環境クイズ、登別・白老物産展等

目2 塵芥収集費

章	2	節	1	施策	2
---	---	---	---	----	---

1 塵芥収集経費

(1) 塵芥収集運搬業務委託料

予算額	117,180	決算額	117,180
-----	---------	-----	---------

家庭系ごみの収集運搬を全面委託

委託名 燃やせるごみ・燃やせないごみ等収集運搬業務委託

資源ごみ・粗大ごみ収集運搬業務委託

ごみステーション数 1,549箇所(平成21年3月末)

収集日 月曜日から土曜日まで

収集回数 燃やせるごみ 週2回 燃やせないごみ 月2回

粗大ごみ 年2回 資源ごみ 週1回

(2) その他塵芥収集経費

予算額	2,988	決算額	2,688
-----	-------	-----	-------

ごみステーション・車両関係費、各種処分手数料等

目3 塵芥処理費

章	2	節	1	施策	2
---	---	---	---	----	---

1 クリニクルセンター運営管理経費

予算額	737,162	決算額	729,729
-----	---------	-----	---------

年間処理実績の推移(登別+白老)

区 分		平成20年度	平成19年度	平成18年度
焼却処理施設		27,497t	29,013t	31,064t
	(燃やせるごみ、破碎可燃物等、汚泥)	(6,134t)	(6,498t)	(7,037t)
破碎処理施設		2,054t	2,233t	2,315t
	(燃やせないごみ、粗大ごみ)	(419t)	(453t)	(491t)
資源化施設(資源ごみ)		1,872t	2,043t	2,098t
		(485t)	(523t)	(542t)
高速堆肥化処理施設		308t	322t	308t
	(事業系生ごみ)			
堆肥生産量		52t	47t	48t
再生展示施設	展示数	123点	142点	133点
	提供数	89点	91点	118点
施設見学及び施設利用者数		2,838人	3,366人	2,581人

※()は、うち白老町搬入分

2 最終処分場運営管理経費

予算額	42,891	決算額	40,138
-----	--------	-----	--------

年間埋立実績の推移(登別市)

区 分	平成20年度	平成19年度	平成18年度
焼却残さ	1,597t	1,718t	1,676t
破碎残さ	339t	364t	384t
資源化残さ	151t	91t	91t
計	2,087t	2,173t	2,151t

目4 し尿処理費

章	2	節	1	施策	3
---	---	---	---	----	---

1 し尿収集業務委託料

予算額	46,967	決算額	46,967
-----	--------	-----	--------

し尿の収集運搬業務を民間に委託し、適正迅速に処理した。

区 分		平成20年度	平成19年度	平成18年度
処理	世帯数	4,014世帯	4,959世帯	5,460世帯
対象	人 口	8,206人	8,636人	9,960人
年間処理量		9,014kl	9,614kl	10,803kl

2 し尿処理施設運転・管理業務委託料

予算額	30,870	決算額	30,870
-----	--------	-----	--------

し尿処理施設の運転・管理業務を委託し、円滑な施設運営に努めた。

3 クリーンチケット取扱委託料

予算額	1,470	決算額	1,036
-----	-------	-----	-------

市内販売店数 41店

4 し尿処理施設整備事業費

予算額	4,788	決算額	4,788
-----	-------	-----	-------

し尿及び浄化槽汚泥の適正処理を図るため、老朽化が著しいし尿処理施設の維持補修整備を実施した。

事業内容 ガス貯留タンクホルダー整備補修
 配電・制御等整備補修
 ウェストガスバーナー整備補修

5 汚水処理施設共同整備事業費負担金

予算額	861	決算額	861
-----	-----	-----	-----

し尿及び浄化槽汚泥を下水道施設への投入による処理を行うためのし尿投入施設建設の実施計画等に要する経費の一般会計負担分を公共下水道事業特別会計に支出した。